

世界の雑貨卸市場義烏市場の興隆

日時：2012年9月30日（日） 13:30～17:00

場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ

主催：現代経営学研究所、神戸大学大学院経営学研究科、経済経営研究所

【趣旨】

本ワークショップでは、神戸大学サービスイノベーション人材育成推進プロジェクトの成果として、中国の浙江省義烏市を中心に形成された「義烏システム」とも言うべき雑貨供給の仕組みに焦点を当てる。義烏市場では、卸売市場として始まっているが、製造卸拠点へ、さらには国際流通・コンベンションハブへと発展し続け、産業をけん引し、経済的発展をもたらしている。数十年間にわたる市場の継続的な発展は、規模拡大にとどまらず、雑貨供給のシステム自体の構成要素が多様化し、市場対応が強化されてきている。「百円均一」ショップの製品や、ワールドカップで有名になった「ブブセラ」など、世界中で義烏の製品が日常的に使われている。

こうした世界的にも極めて稀な発展過程を経て、“スーパーシティ義烏”が発展していった経緯を、神戸大学は圧倒的な物量が取引される世界を映像化し、ビジネスのしくみを伝えることに成功した。義烏の発展の中心的な役割を担ってきた、数万点を擁する世界最大の卸売市場である福田市場を中心に、そのビジネスの様子をすべて映像により描きだし、しくみの変化について解説している。ワークショップでは、中国経済論の専門家である東京大学社会科学研究所 伊藤亜聖特任助教、義烏市場でビジネスを展開している株式会社グローバルトゥエンティワン 松村勉代表取締役をお呼びし、映像とともに義烏の発展のメカニズムについて議論する。

【プログラム】

- 13:30-13:40 プロジェクト全般と義烏市場のDVDに関する企画趣旨説明
伊藤 宗彦(神戸大学経済経営研究所 教授)
- 13:40-14:20 「「闇市」から「雑貨の殿堂」へー義烏システムの形成とインパクト」
伊藤 亜聖 氏(東京大学社会科学研究所 特任助教)
- 14:20-15:00 「義烏システムの仕組み」
松村 勉 氏(株式会社グローバルトゥエンティワン 代表取締役
大阪府立大学観光産業戦略研究所所長補佐 客員研究員
一般社団法人兵庫総合研究所 理事長)
- 15:00-15:40 神戸大学制作DVD「世界の雑貨卸市場義烏市場の興隆」上映
- 15:40-15:50 休憩
- 15:50-17:00 パネルディスカッション
パネリスト: 伊藤 亜聖 氏
松村 勉 氏
コーディネータ: 伊藤 宗彦

お申し込み先：現代経営学研究所(RIAM)事務局

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学大学院経営学研究科内(第三学舎一階)

TEL:078-805-1623、078-803-6985 FAX:078-805-1624 E-mail:bi@riam.jp

参加費：賛助会員 2,000円、非会員 10,000円

※学生会員は、学生証をご提示の場合、無料となります。

定員：60名(定員になり次第締め切らせていただきます)

※当日の座席に限りがございますので、事前にお申し込み頂きますようお願い申し上げます。